

静岡市 洪水ひなん地図

【洪水・土砂災害ハザードマップ(巴川・長尾川)】 (清水区)

他のハザードマップについて

静岡市では、このハザードマップの他にも河川ごとの『洪水ひなん地図』、地域ごとの『浸水ひなん地図』を作成しています。このほかにも『静岡市防災マップ』や『津波避難マップ』を作成しています。

●洪水ひなん地図

「洪水ひなん地図」は、対象河川とその流域に発生する洪水による浸水被害想定を地図上に示したものです。

●浸水ひなん地図

「浸水ひなん地図」は、対象河川とその流域に発生する内水による浸水被害想定を地図上に示したものです。

静岡市防災情報マップ

静岡市防災情報マップは、地図や画像を利用して、災害想定に関する情報をインターネットにより、わかりやすく公開するサイトです。



わが家の防災情報

家族等の連絡先

名 前	電話・メールアドレス	電話 (会社・学校)	備考/血液型

非常時の連絡先

名 前	電 話	名 前	電 話
●わが家は浸水想定区域に (入っている・入っていない)。			
●わが家は土砂災害警戒区域等に (入っている・入っていない)。			
●わが家は洪水のとき、() に (水平・垂直) 避難します。			
●わが家は土砂災害のとき、() に (水平・垂直) 避難します。			

一般的な家屋は、浸水深が50cm以上で床上浸水、3m以上で2階まで浸水します。

避難場所等一覧

区分	名称	所在地
風水害緊急避難場所		
指定避難所		

裏面の洪水・土砂災害ハザードマップを確認し、自分が災害時に向かうべき風水害緊急避難場所と指定避難所を確認しましょう。

防災情報

データ放送 NHKデータ放送の気象情報は、テレビに設定した郵便番号に基づき市区町村ごとに、天気予報、気象庁の観測データ、防災情報などをお伝えしています。気象警報、記録的短時間大雨情報、土砂災害警戒情報などが発表され次第、表示します。

ラジオ (コミュニティFM) コミュニティFM放送局と連携し、緊急時にはFM放送を通じて、緊急情報などをお伝えします。
●美区・駿河区: FM-Hi!! (76.9MHz)
●清水区: マリンバル (76.3MHz)

ハザードマップについて

このハザードマップは巴川・長尾川が大雨によって増水し、堤防が決壊した場合に被害が想定される浸水箇所や、土砂災害のおそれのある箇所、避難場所等などの位置を地図に示したものです。

大雨の時には、雨の降り方や浸水の状況などに注意し、危険を感じたら、早めに自主的な避難を心がけましょう。

このマップを参考に自宅や通学先・通勤先などにおいて想定される災害の状況を認識し、避難経路や避難場所等を確認してください。また、家庭や学校、事業所、地域における防災・減災活動にご活用ください。

市からの避難の呼びかけ

災害時には市からの避難の呼びかけ(避難勧告等)に注意し、早めの行動を心がけてください。あなたの判断が家族の命を守る第一歩です。

避難準備・高齢者等避難開始

- 高齢の方、障がいのある方の避難行動開始の合図です。
- 避難に時間を要する方は避難行動を開始しましょう。
- いつでも避難行動ができるように準備しましょう。
- 身の危険を感じる人は、避難行動を開始しましょう。

避難勧告

- 一般の方も避難開始の合図です。
- 避難行動を開始しましょう。
- 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難しましょう。

避難指示 (緊急)

- 逃げ遅れないように急いで避難行動をしてください。
- まだ、避難をしていない場合は、直ちに避難行動を開始しましょう。

避難は原則、危険性のない市指定の避難場所等へ避難する「水平避難」です。

ただし、道路の冠水や、降雨等の状況により、移動することが困難だと判断する場合には、近隣の安全な場所(頑丈で高い建物や標高の高い場所)や「垂直避難」により、安全を確保してください。

水平避難

その場を立退き、近隣の少しでも安全な場所や避難場所等に避難すること(立退き避難)

垂直避難

2階以上に避難すること(屋内安全確保)

市からの避難の呼びかけに対し、市民が自らの状況を総合的に考慮し、避難行動を選択しましょう。

※必ずしも、避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)の順番で発表されるとは限りませんので、ご注意ください。災害時には自らの判断で避難行動を実施する必要があります。これらの情報が発表されていなくても、身の危険を感じる場合は避難してください。

避難する時の注意

避難するときは、隣近所で声を掛け合い、なるべく複数人で避難するようにしてください。危険な箇所は避けて、遠回りでも安全な道を歩いてください。

安全な避難経路の確認

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

動きやすい格好、複数での避難

動きやすい服装で避難しましょう。なるべく家族や隣近所とともに集団で避難しましょう。

流れのある場所は近づかない

ゆっくりと歩くほどの速さの流れでも、むざの高さになると危険です。小さな河川や流れのある場所に近づかないようにしましょう。

浸水している場所は注意が必要

浸水している場合は側溝などに転落するおそれがあり危険です。手をつないで長い棒などで確認しながら進みましょう。

地下施設の浸水はとても危険です

アンダーパス・地下道の危険性
道路が冠水している状況を見つけた場合には、不用意に通行せず、迂回などの危険回避を優先で行ってください。

地下空間では避難が困難になります

30～50cm程度の浸水で、水圧により扉の開閉ができなくなります。また、地下にある電気設備などが浸水した場合には、停電が発生します。

日頃からの備え

お近くの雨水ますや側溝の点検・清掃を

雨水ますや側溝に泥や落ち葉、ゴミが詰まると、浸水の原因になります。家の近くの雨水ますや側溝の点検・清掃にご協力をお願いします。

気象に関する情報

降雨によって洪水や土砂災害が引き起こされます。国や自治体では、気象に関する情報として市民に以下の情報を発信しています。

■雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	10mm以上20mm未満	20mm以上30mm未満	30mm以上50mm未満	50mm以上80mm未満	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
災害発生状況	この程度の雨でも長く続く雨は注意が必要。	側溝や下水、小さな川がふれ、小規模の崖崩れが始まる。	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。都市では下水管から雨水があふれる。	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから水が噴出する。土石流が起きやすい。	雨による大規模な災害の発生のおそれが高く、厳重警戒が必要。

■土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨警報(土砂災害)が発表されている状態で、土砂災害発生の危険度が高まったときに、対象となる市町村を特定して都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。この情報をもとに市町村長は避難勧告等の災害緊急対応を適時適切に行います。この情報を自主避難判断の参考としてください。

巴川・長尾川の避難判断水位 (水位危険度レベル)

川の水位が上昇するに伴って、氾濫の発生する危険性が高まります。巴川・長尾川では、以下の各基準水位が設定されています。静岡市では、氾濫注意水位を超過し、更に水位の上昇が見込まれるときは避難準備・高齢者等避難開始、氾濫危険水位に達したときは避難勧告を発表します。

■基準水位観測所

河川名	観測所名	所在地 (位置)	レベル1 (水防団待機水位)	レベル2 (氾濫注意水位)	レベル3 (避難判断水位)	レベル4 (氾濫危険水位)	レベル5 (氾濫の発生)
巴 川	能 島	清水区能島 (河口から5.0km)	2.56m	3.16m	—	3.40m	4.92m
	上 土	美区上土二丁目 (河口から10.4km)	2.20m	2.70m	—	3.00m	3.39m
長尾川	水梨橋	美区瀬名三丁目 (本川流路から4.3km)	1.60m	2.20m	—	2.30m	3.03m

■洪水警報の危険度分布

洪水警報の危険度分布とは、中小河川の洪水発生危険度の高まりの予測を示しており、洪水警報等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを確認することができます。
https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

過去の災害

このマップには七夕豪雨による浸水実績と内水の浸水実績を示しています。

凡 例

- 七夕豪雨による浸水実績 (巴川浸水想定実績図(巴川流域七夕豪雨二十年史)を参照)
- 内水の浸水実績 (平成元年以降) 詳しくは浸水ひなん地図を参照してください

情報の入手先

災害発生の危険性が高まっている時または災害発生時には、市役所や消防、警察、メディアなどから流れる正しい情報を入手し、デマに惑わされないようにしましょう。

静岡市は、気象情報をもとに避難の呼びかけをしますが、市民のみならず積極的に気象、避難情報を入力して自主的な早めの避難にお役立てください。

緊急速報メール

緊急速報メールは株式会社NTTドコモ・KDDI・ソフトバンク各社の携帯電話向け災害情報伝達手段で、静岡市内の携帯電話基地局エリアの範囲内に滞在する。緊急速報メール受信機能を持つ携帯電話に情報を配信するシステムです。(NTTドコモでは「エリアメール」と称します。)

事前に登録していただいたメールアドレスに、静岡市から地震や気象関連情報、大雨に伴う道路の通行止め情報等をお知らせするメール配信サービスです。

- 静岡市防災メールへの登録方法 (http://www.city.shizuoka.jp/000_001526.html)
- ①下記の登録用アドレスに空メールを送る。(右のQRコードも利用できます。)
- ②送信後、届いたメールにあるURLをクリックし、必要な項目を登録して完了。 siz-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com

静岡市防災メール

- 静岡市の災害情報 (http://www.city.shizuoka.jp/630_000263.html)
- 静岡市道路通行規制情報「しずみらinfo(インフォ)」 (http://www.city.shizuoka.jp/000_005288.html)

静岡県 緊急・危機管理情報/県内気象情報

- 静岡県 緊急・危機管理情報/県内気象情報 (<http://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/index.html>)
- 静岡県 土本総合防災情報サイボスレーダー (<http://sipos.pref.shizuoka.jp/>)

国・県・関係機関等

- スマートフォンのアクセス (<http://sipos.pref.shizuoka.jp/smartphone/>)
- 気象庁 防災情報 (<http://www.jma.go.jp/jma/menu/menufiash.html>)
- 静岡地方気象台 (<http://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>)
- 国土交通省 川の防災情報 (<http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do>)
- 国土交通省 防災情報提供センター (<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>)
- 中部電力停電情報(電気) (<http://teiden.chuden.jp/p/index.html>)

お問い合わせ先 静岡市役所 総務局 危機管理総室 危機管理課 電話：054-221-1241

七夕豪雨による被害

七夕豪雨は、昭和49年7月7日～8日にかけて台風と梅雨前線により、時間最大雨量が76mm、24時間の降雨量が508mmを記録した豪雨です。これにより死者27人、床上浸水約12,000戸、床下浸水約14,000戸という大きな被害をもたらしました。

0 0.5 1 2 3 4 5 km

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平30情報_第716号)